

凍土方式の小規模遮水壁実証試験【FS①】 試験工程及び今後の予定

■試験工程

作業件名	平成26年(2014年)																																	
	7月																					8月			9月	10月	11月	12月						
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29					30	31	上旬	中旬	下旬	
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木								
1. 凍土造成(矩形、複列、@1.2m部)																																		
冷凍機運転																												7/31 運転終了						
土中温度 計測監視																																		
2. 凍土閉合後試験、確認																																		
地下水位&地盤変状 計測監視																																		
凍結維持運転試験																																		
海側 間欠運転 10本(T-11~20)	7/3(木)9:40~停止14日間×3サイクル目													《海側 間欠運転10本》 【1サイクル目】: 5/26(月)13:15~停止10日間、6/5(木)9:00~再稼働9日間 【2サイクル目】: 6/14(土)10:00~停止10日間、6/24(火)9:40~再稼働9日間 【3サイクル目】: 7/3(木)9:40~停止14日間、7/17(木)~再稼働15日間																				
山側 間引き運転 3本(T-33,35,37)	5/26(月)13:15~山側 間引き運転試験3本(T-33,35,37)停止中																																	
3. 追加施工																																		
追加測温管S-24削孔建込	資機材撤去、片付け																																	
4. 解体撤去工																																		
冷凍機設備及び配管撤去																												8/1~8/31						
計測設備撤去																															8/1~8/31			

■今後の予定

7/31 冷凍機停止を目標に以下の項目を継続実施中

- ・凍土壁の維持制御技術に関する検討として、海側間欠、山側間引き運転中
- ・複列施工部(3m)の中央に測温管 S-24 を追加設置し、温度を計測中

以上の試験項目を踏まえて、冷凍機の解体撤去を8月から開始予定。

8月以降は、凍土壁の自然解凍試験を開始予定(4か月程度の見込み)